

# 『思想の科学』は、まだ続く

## 『思想の科学』五十年史三部作完結記念 公開シンポジウム

主催：『思想の科学』五十年史の会 共催：早稲田大学国際教養学術院  
後援：思想の科学社、思想の科学研究会



橋爪大三郎氏



坪内祐三氏



上野千鶴子氏

### 第1部【講演】 午後1時～2時45分

橋爪大三郎  戦後日本と『思想の科学』  
坪内祐三  「『思想の科学』という雑誌」  
上野千鶴子  「民間学としての『思想の科学』」

●日時：10月24日（土）午後1時～6時  
   （受付開始12時15分～）  
●会場  早稲田大学 小野記念講堂

### 第2部【パネルディスカッション】

午後3時～6時（休憩あり）  
上野千鶴子、加藤典洋、黒川創、坪内祐三、  
橋爪大三郎、道場親信  
  （司会）安田常雄・福田賢治



地下鉄東西線早稲田駅3Aまたは3B出口から徒歩5分  
JR高田馬場～早稲田正門 バス

雑誌『思想の科学』（1946～1996）の半世紀にわたる軌跡を辿る基本資料として、『総索引』（99年）、『源流から未来へ』（05年）、『ダイジェスト』（09年）の三部作をこのほど完結しました。これを記念し、あらためて「思想の科学」のなった役割、さらに未来に何を引きつぐかをさまざまな視点から論じあうシンポジウムを開催いたします。多くの方々の参加をお待ちします。

- 資料代：1,000円 定員：200名（申込み受付順）定員になり次第締め切ります。
- 出版記念パーティ：大隈会館会議室301,302号室 午後6時～9時 参加費5,000円
- 参加申込方法：下記いずれかの方法でお申し込みください。

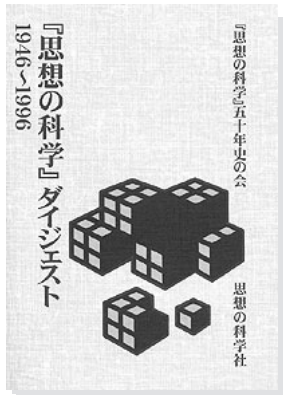
- ① 《郵便振替》「00150-5-89072 思想の科学社」宛てに、【住所】【氏名】【電話番号】【イベント名】【参加人数】を明記の上、シンポジウム資料代1,000円をお振り込みください。「出版記念パーティ」にご出席の方は、その旨明記の上、出版パーティ会費5,000円を加算し、合計6,000円（×人数）をお払い込みください。予約受付票を10月5日頃から順次お送りいたします。
- ② 《FAX》裏面のFAX申込み用紙に必要事項をご記入の上、送信ください。
- ③ 《インターネット》思想の科学社のホームページから、シンポジウム参加申込みフォームに入力してください。  ③につきましては受付後、予約券を郵送します。（\*当日券の有無についてはお問い合わせください。）

【問合せ先】 思想の科学社 東京都新宿区百人町1-20-8

電話：03-5389-2101 FAX：03-5389-2102

E-Mail：syp@shisounokagaku.co.jp

H.P.：http://www.shisounokagaku.co.jp/



ISBN978-4-7836-0106-7  
 定価9975円  
 (本体9500円+税)  
 B5判、上製本506頁  
 本文3段組  
 2009年刊行

# 『思想の科学』50年の思想運動の軌跡を刻む全3冊の“紙碑”完成 『思想の科学』ダイジェスト 1946~1996

## 「思想の科学」五十年史の会編

鶴見俊輔、天野正子、石井紀子、加藤典洋、黒川創、  
 鈴木正、安田常雄、山領健二、渡辺一衛、渡部志摩子

雑誌『思想の科学』は1946年七名の創立同人、武谷三男、武田清子、都留重人、丸山真男、鶴見和子、渡辺慧、鶴見俊輔により先駆社から創刊、以後建民社、講談社、中央公論社そして1962年思想の科学社を創立。テーマは哲学からサブカルチャーまで、記号論、コミュニケーション論、天皇制、戦争平和、転向の問題、学生運動、市民(運動)、地域の問題、農業、サークル論、身の上相談、生活、教育、女性とフェミニズム、子育て、医療、文学、映画、マンガ、カラオケ、ベトナム戦争反対運動など数多くを特集としてとりあげ、多彩な雑誌執筆者(本書では著者と表記)により読者と共に作り上げてきた。

## 戦後の思想史、文化史の軌跡

『思想の科学』全539冊、約1万の論文・記事の中から、あらゆる視点で選択された2000件  
 2000件のダイジェストをとおり、生活者、研究者さまざまな人々が、戦後の日々を何をも悩ま何を考えてきたか、世代を超え読者自身の、祖母、父母の時代の戦後検証を！  
 ダイジェストの執筆には104名が参加  
 原文の多彩な著者の「著者索引」付き

著者(抜粋)平野義太郎、林達夫、土居光知、宮城音弥、倉田一郎、波多野完治、井村恒郎、宮孝一、井口一郎、上山春平、川島武宣、大久保忠利、井上清、服部之総、清水幾太郎、正岡容、柳田国男、大宅壮一、林健太郎、磯野誠一、関根弘、板倉聖宣、林屋辰三郎、奈良本辰也、井上清、大浜英子、梅棹忠夫、富士正晴、岡本太郎、港野喜代子、加藤芳郎、伊藤整、佐藤忠男、上坂冬子、高島通敏、日高六郎、藤田省三、竹西寛子、久野収、梅本克己、川喜田二郎、足立巻一、松本清張、大熊信行、遠山啓、高橋和巳、石牟礼道子、太田典礼、市井三郎、藤川治水、谷川雁、竹内好、林竹二、乾孝、見田宗介、山口昌男、寺山修司、いいたも、花崎翠平、木下順二、ないだ、辻元清美、竹内敏晴、柳文章、寺島珠雄、甲斐扶佐義、大江清明、田中克彦、高橋悠治、平田清雄、小沢信男、足立巻一、梅原猛、津村喬、タダノ・ラミス、鶴見良行、橋爪大三郎、鄭敬謨、田川律、池澤夏樹、多田道太郎、栗原彬、野田正彰、ナンシー関、大沢正道、森崎和江、山下恒夫、葺津珍彦、松本健一、伏見恵明、大岡信、津野海太郎、田中実津、加納美紀代、長新太、五木寛之、福島鑄郎、川本三郎、伊藤ルイ、作田啓一、堀沢由典、加太こうじ、新島淳良、望月寿美子、開高健、内海愛子、沢村光博、西川裕子、駒尺喜美、徳永進、小中陽太郎、小林トミ、山田稔、上野千鶴子、別府春海、粕合一希、金養生、折原脩三、名取弘文、無着成恭、司馬遼太郎、山田宗睦、今西錦司、藤原新也、金達寿、北村小夜、道浦母都子、徐京植、白鳥邦夫、森まゆみ、切通理作、手塚治虫、安田武、辻信一、秋山清、金時鐘、石内都、鳥山敏子、黒川伊保子、川崎賢子、坪内祐三、竹田青嗣、吉本隆明、川本隆史、河合肇雄、橋川文三、網野善彦、赤坂憲雄、今福電太、くまがいマキ、池明観、中村尚司、香山リカ、中村桂子、佐高信、伊藤美緒、加藤三郎、西成彦、他、延べ人数2000名

△目次から▽  
 ■はじめに ほかの世界で  
 ■また会おう・・・黒川創  
 ■抄録文・・・2000件  
 ■ダイジェストの編集を終えて  
 ■「思想の科学」60年を  
 振り返って・・・鶴見俊輔

## 『思想の科学』総索引 1946~1996



ISBN4-7836-0093-7  
 定価22,890円(本体21,800円+税)  
 B5判、上製本748頁  
 1999年刊行

### 思想の科学研究会 ・索引の会編

上原隆、兎玉昭夫、古田佳之  
 高原泉、安田常雄

<解説>  
 安田常雄、天野正子、黒川創  
 複数の見出し項目をもつ事項索引  
 挿絵作者等全てを対象とした著者索引  
 総目次、年表、創刊のことば等

## 『思想の科学』五十年 源流から未来へ



ISBN4-7836-0099-6  
 定価8,400円(本体8,000円+税)  
 B5判、上製本342頁  
 2005年刊行

### 鶴見俊輔(五十年史の会)編 解説・加藤典洋

4回のシンポジウム。  
 五十年史の会のメンバー全員の討論記録。  
 <目次>

- ・全回の司会のことば 鶴見俊輔
- ①「戦中と戦後のはざままで『近代文学』との並走」  
 報告・黒川創/加藤典洋
- ②「二つの『黒船』の時代に『明六雑誌』との対照」  
 報告・安田常雄/山領健二
- ③「転向研究をめぐって」  
 報告 鈴木正/鶴見俊輔
- ④「暮らしからの視野の広がり」  
 報告・森崎和江/天野正子
- ・鶴見俊輔・投稿から見る『思想の科学』  
 ・付録「現代思想の系譜」  
 絵(加藤芳郎)/案(編集部)

お近くの書店にご注文下さい。直接思想の科学社へご注文の場合は郵便振替 00150-5-89072 にて代金をお送り下さい。(送料無料)  
 折返しお送りいたします。お問い合わせは、電話03-5389-2101へ

## ◆ FAX用 公開シンポジウム (& 出版記念パーティ) 参加申込み用紙

下記記入の上、03-5389-2102までFAXしてください。

・シンポジウム  ・出版記念パーティ  に参加します。

(参加する会に○をつけて下さい)

氏名・年齢

お申し込み人数

郵便番号・住所

電話・FAX

E-Mail